

## 石井MITメディアラボ副所長を招き講演会を開催

### ーメタバースからマタバースへー

2023年1月25日

講師：石井 裕 マサチューセッツ工科大学（MIT）メディアラボ副所長

経済広報センターは1月25日、米国マサチューセッツ工科大学（MIT）メディアラボの石井裕副所長を招き、「ポスト・デジタルの未来を描く『ビジョン』」と題する講演会を開催した。企業の幹部ら約60人が参加した。

石井氏は、アトム（物理的なモノ）をビット（デジタル情報）に変換して、バーチャルリアリティ（VR、仮想現実）化する流れは、メタバースという概念が発表されて以降加速していると言及。一方、人の感覚や感情、自然環境などのVR化は容易ではないために、ヘッドマウントディスプレイなどを装着して、VR化された空間に長時間、人が心地よく生活することは難しいと指摘。メタバースの課題を解決するために、物理世界を中心に考え直した「マタバース（Matteverse）」という概念が出始めていると、昨今の潮流について説明した。

続けて同氏は、人間を中心に考えると、物理世界とデジタル世界をつなぐタンジブルなインターフェースが重要になるとの認識に立ち、ビジョンを持ち研究を進めてきたと述べ、ビジョン駆動型の研究として著名な「タンジブル・ビット」と「ラディカル・アトムズ」のデモンストレーションを多数解説した。

同氏は、良いビジョンは、人の心を動かし鼓舞するものだと、「Be Artistic and Analytic, Be Poetic and Pragmatic」という自身のモットーを紹介した。そして、ビジョンをつくる際には、高い視点から世の中の動向を俯瞰したうえで、ぶれない基軸を決めていくことが大切であり、あまり詳細につくり込まず、大きな方向性を示す羅針盤のようなものにした方が良いと強調した。

以上

---

一般財団法人

## 経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。